

# 平成27年9月 関東・東北豪雨災害の概要



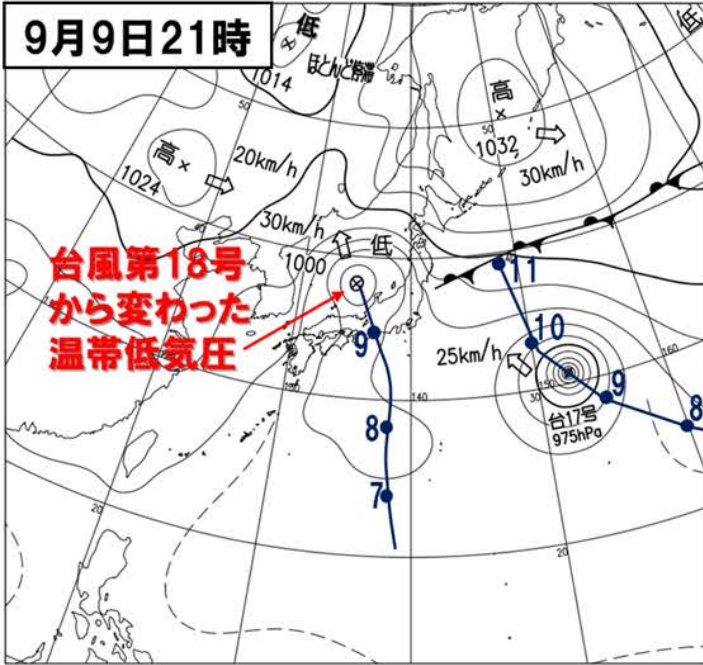
福島県南会津建設事務所・山口土木事務所



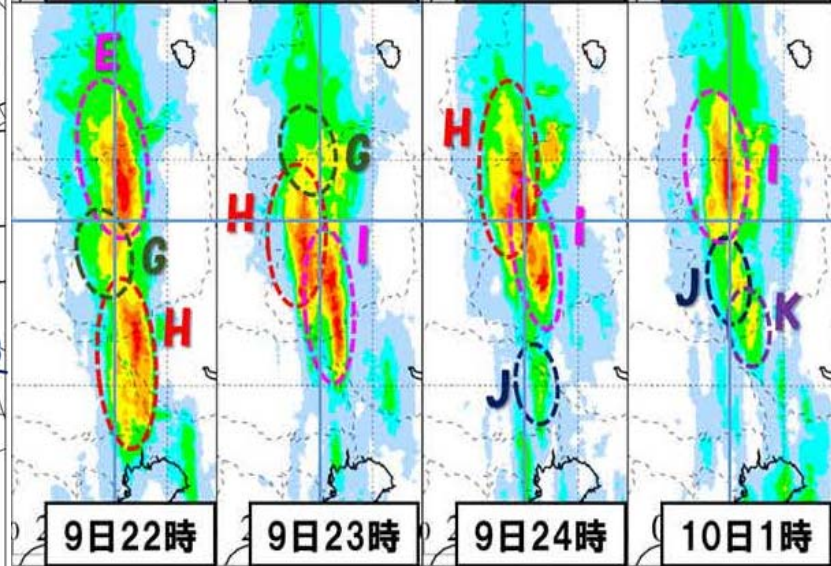


# 気象状況

台風第18号や前線の影響で、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に9月9日から11日にかけては、台風第18号から変わった低気圧に向けて南から流れ込む湿った風と、日本の東海上を北上していた台風第17号から流れ込む湿った風の影響により、多数の線状降水帯が次々と発生したことにより、関東地方と東北地方では記録的な大雨となりました。(出典:気象庁)



線状降水帯が次々と発生し、南会津地域にかかり続けた様子



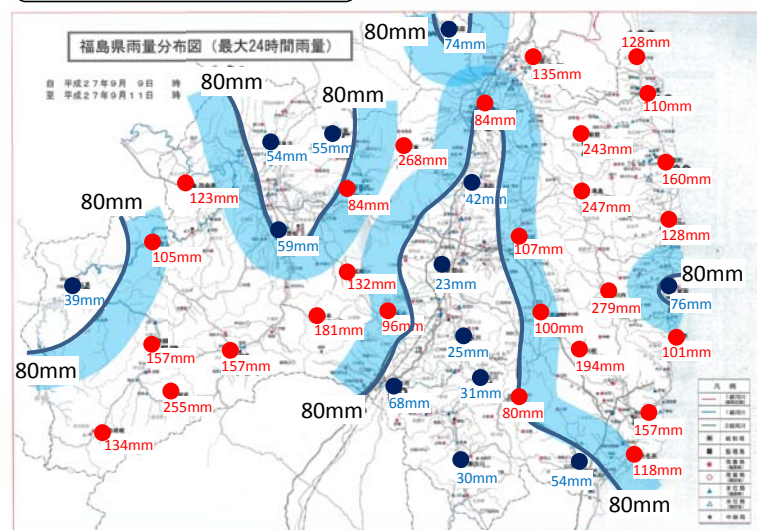
# 降雨状況

今回は南会津町の旧田島町と旧館岩村に集中的に降っており、気象庁館岩観測所の最大24時間降水量は観測史上1位となる262mmを記録しました。なお、これまでの記録は1982年(昭和57年)の213mmでした。

## 降り始めからの累計雨量

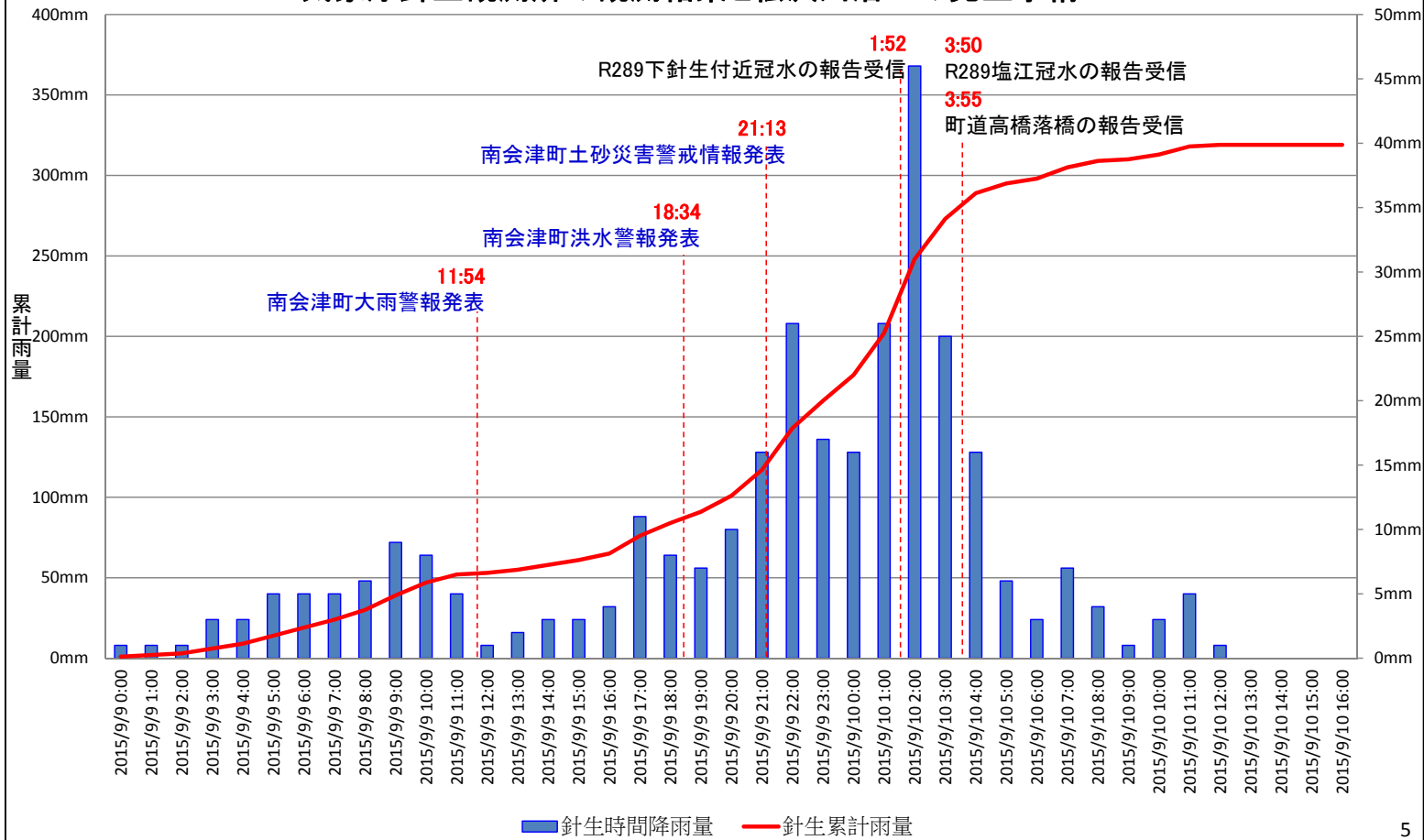
地域	観測地点	累計雨量
田島地域	水防田島【県】	210
	滝ノ原観測所【国・河】	349
	田島ダム【県】	217
	針生【気】	319
	栗生沢観測所【国・河】	359
館岩地域	館岩地域雨量観測所【気】	300
伊南地域	浜野【県】	237
南郷地域	水防山口【県】	218
下郷町	大川ダム管理所【国・河】	136
	塩生【県】	194
	戸石川観測所【国・河】	195
只見町	黒谷【県】	76
	要害山【県】	43
檜枝岐村	上ノ原【県】	119

## 最大24時間雨量



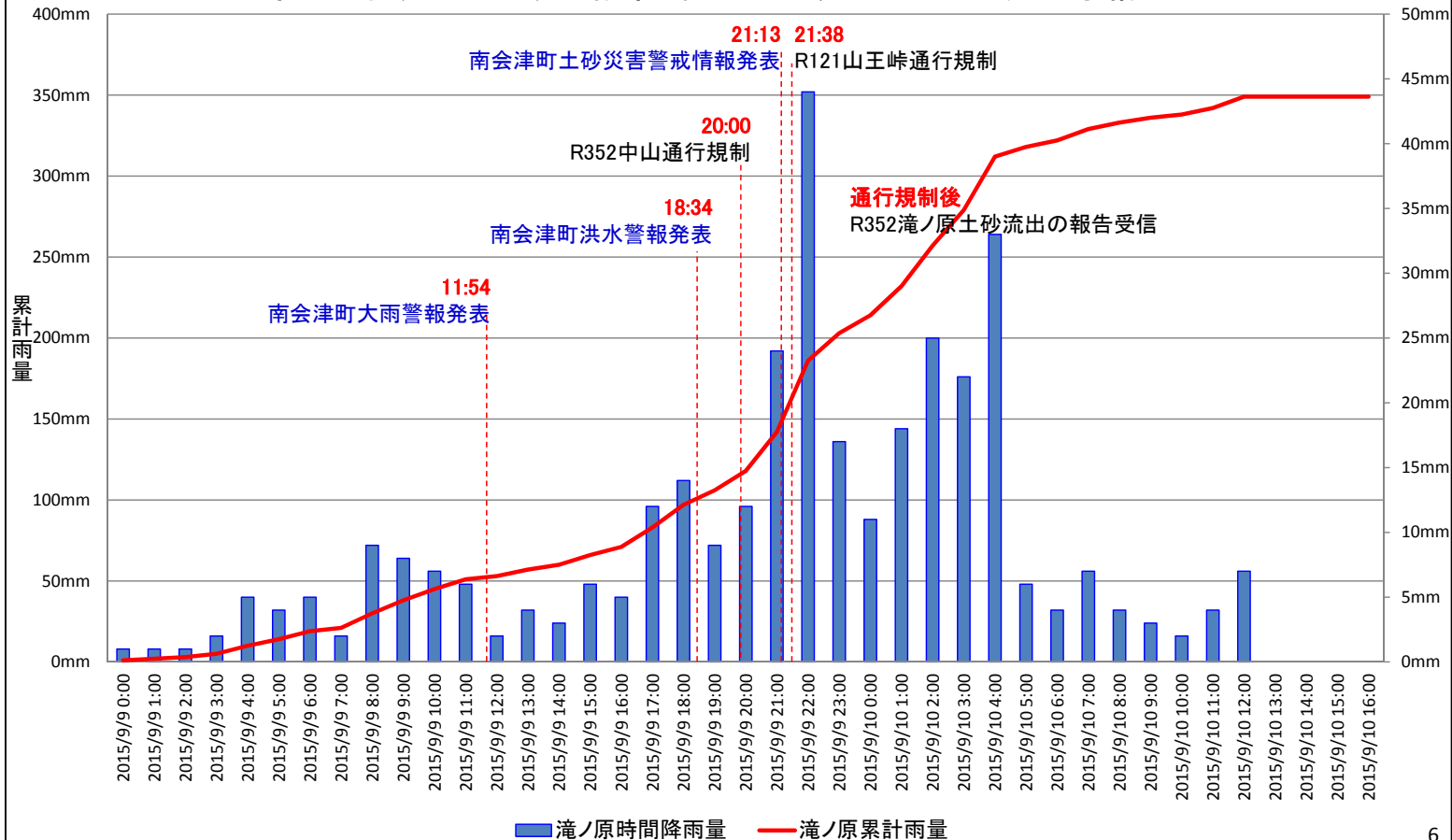
# 降雨状況と発生事象【針生】

## 気象庁針生観測所の観測結果と桧沢川沿いの発生事象



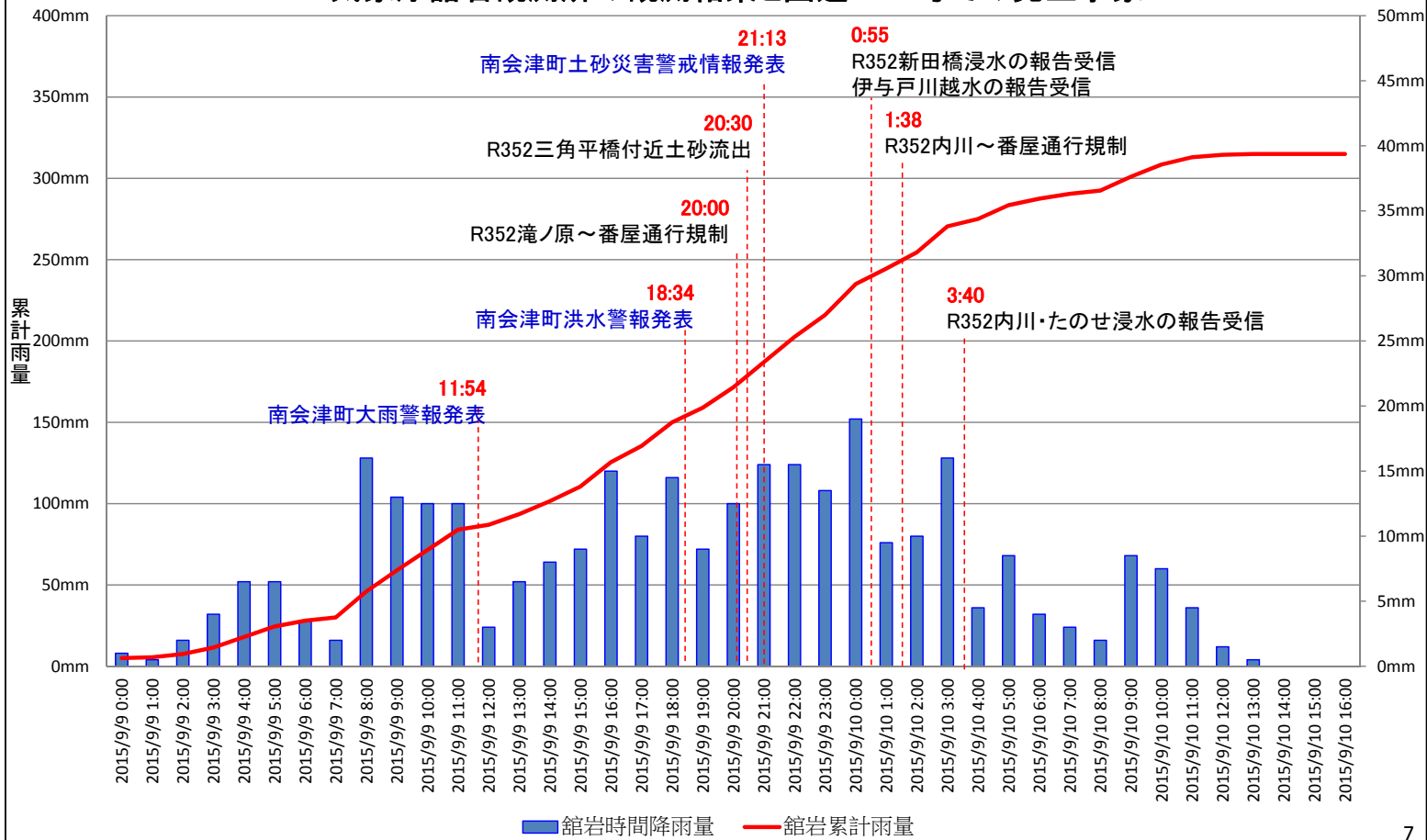
# 降雨状況と発生事象【滝ノ原】

## 県滝ノ原観測局の観測結果と国道121, 352号での発生事象



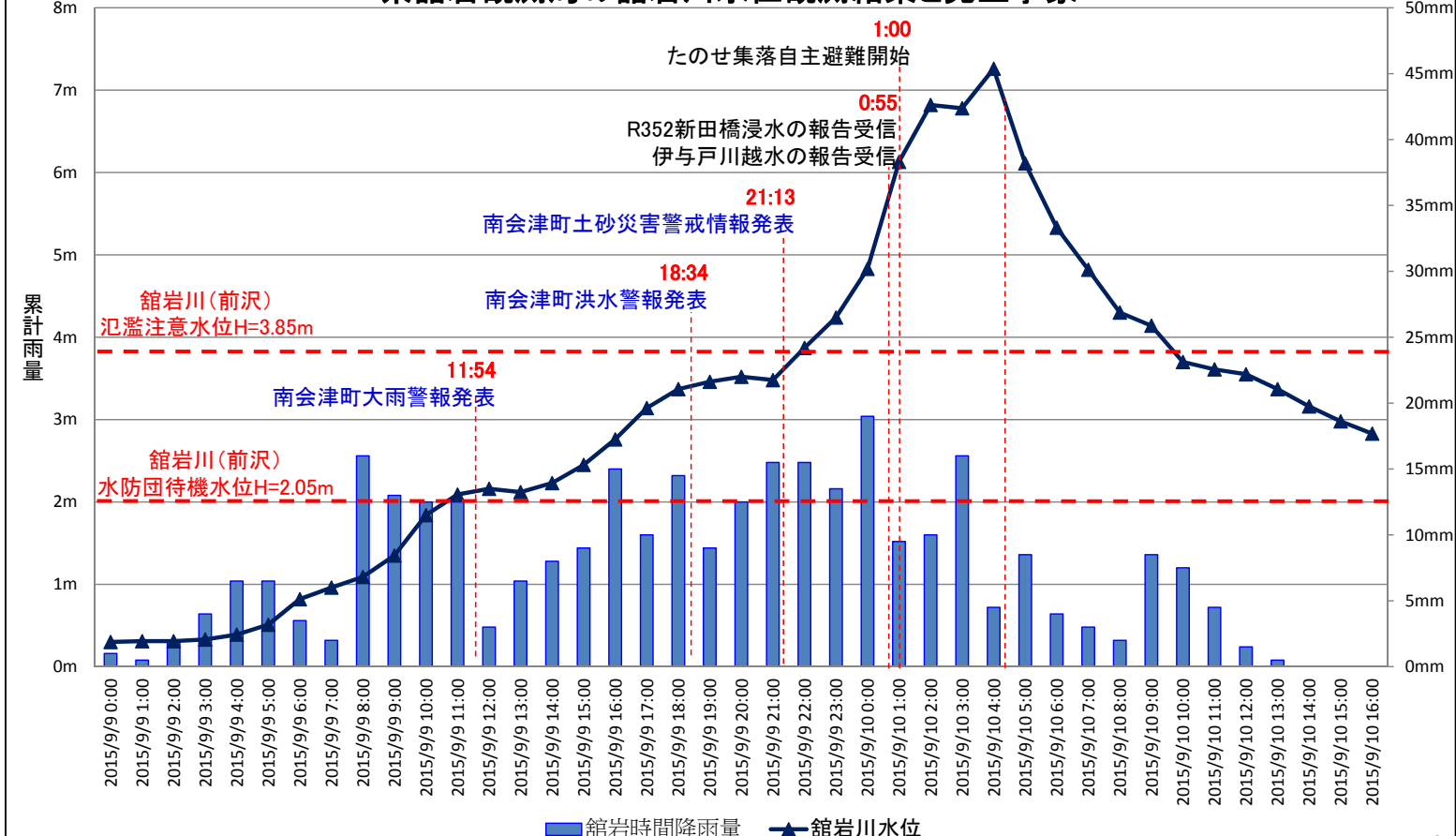
# 降雨状況と発生事象【館岩】

## 気象庁館岩観測所の観測結果と国道352号での発生事象



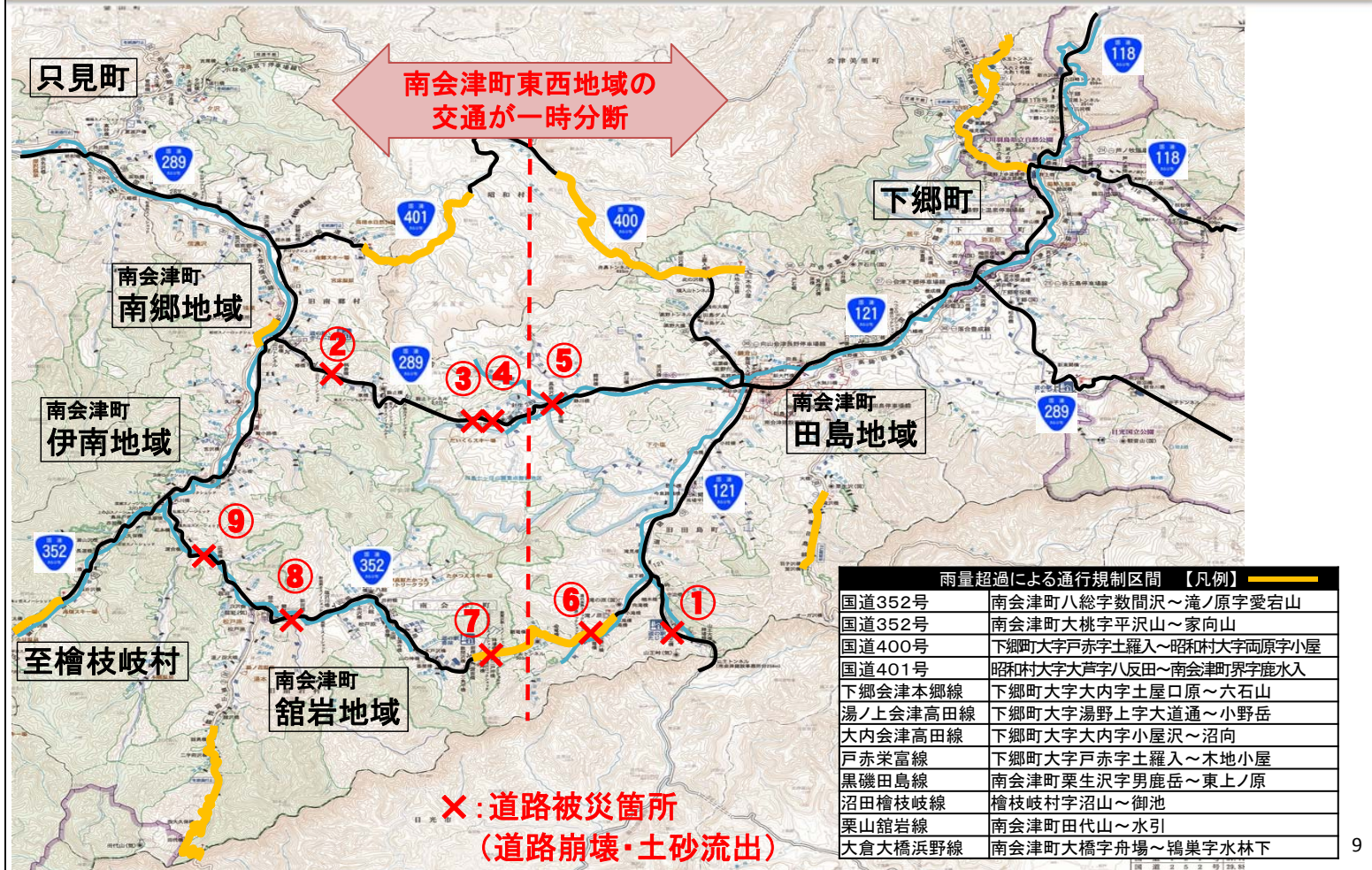
# 水位状況と発生事象【館岩】

## 県館岩観測局の館岩川水位観測結果と発生事象





# 災害発生時の通行規制状況



# 通行規制の解除措置

9日深夜から通行規制していた各箇所について、建設業協会の皆さんによる昼夜を徹しての復旧作業により、12日には田島・館岩地域間、13日には田島・南郷地域間の通行を回復できました。

		対応業者	10日(木) 8:30～	11日(金)	12日(土)	13日(日)	14日(月)	15日(火)
①	R121【山王峠】 土砂流出2箇所	東邦土建工業(株)	AM 土砂撤去完了					
②	R289【東】 土砂流出	山星建設(株)	AM 土砂撤去完了					
③	R289【針生】 土砂流出	久米工業(株)	AM 土砂撤去完了					
④	R289【針生】 道路崩壊	久米工業(株)				PM 応急工事完了		
⑤	R289【黒森沢橋】 道路崩壊	東邦土建工業(株)			PM 応急工事完了			
⑥	R352【滝原】 土砂流出・落石防護柵倒壊	東邦土建工業(株)		AM 土砂撤去完了				
⑦	R352【番屋】 土砂流出	三立土建(株)・五十嵐建設(株)・渡部土木工業(株) 他			AM 土砂撤去完了			
⑧	R352【戸中】 道路崩壊	(株)館岩工務所				PM 応急工事完了		
⑨	R352【恥風】 冠水・土砂流出	(株)館岩工務所		AM 土砂撤去完了				

※雨量超過による通行規制区間については、安全確認を行った後に順次通行規制を解除しました。



# 出水状況

阿賀川（南会津町滝原地内）



# 出水状況

阿賀川（南会津町系沢地内）



# 出水状況

阿賀川（南会津町古内平地内）



# 出水状況

阿賀川  
（県道向山長野停車場線長野橋から上下流を望む）

長野橋上流側



長野橋下流側





# 出水状況

桧沢川（南会津町静川地内 町道高橋流出）



# 出水状況

桧沢川（南会津町金井沢地内）





# 出水状況

伊南川（只見町福井地内）



# 出水状況

伊南川（南会津町小塩地内）



# 出水状況

館岩川（南会津町たのせ地内）



# 出水状況

館岩川（南会津町たのせ地内）





# 出水状況

館岩川（南会津町伊与戸地内）



# 土砂流出状況

下原沢（南会津町東地内）





# 被災状況

国道289号道路崩壊（南会津町駒止山地内）



# 被災状況

国道289号道路崩壊（南会津町黒森沢橋付近）





# 被災状況

国道352号道路崩壊（南会津町戸中地内）



# 被災状況

国道352号土砂流出（南会津町番屋地内）





## 桧沢川護岸崩壊（南会津町静川地内）



## 桧沢川破堤（南会津町金井沢地内）





# 被災状況

桧沢川護岸崩壊(南会津町静川地内)



桧沢川護岸崩壊(南会津町静川地内)



桧沢川護岸崩壊(南会津町金井沢地内)



桧沢川護岸崩壊(南会津町静川地内)



# 被災状況

桧沢川破堤(南会津町塩江地内)



桧沢川護岸崩壊(南会津町金井沢地内)



桧沢川越水(南会津町福米沢地内)



桧沢川護岸崩壊(南会津町金井沢地内)





館岩川護岸崩壊（南会津町伊与戸地内）



館岩川護岸崩壊（南会津町伊与戸地内）





# 被災状況

館岩川護岸崩壊（南会津町松戸原地内 穴沢橋付近）



# 被災状況

館岩川（南会津町伊与戸地内）



館岩川（南会津町新田原地内）



館岩川（南会津町伊与戸地内）



館岩川（南会津町新田原地内）





# 被災状況

阿賀川(南会津町川島地内)



阿賀川(南会津町長野地内)



阿賀川(南会津町糸沢地内)



阿賀川(南会津町糸沢地内)



# 被災状況

伊南川護岸崩壊(只見町福井地内)



伊南川護岸崩壊(南会津町小塩地内)



伊南川護岸崩壊(只見町荒島地内)



伊南川護岸崩壊(南会津町浜野地内)





# 被災状況

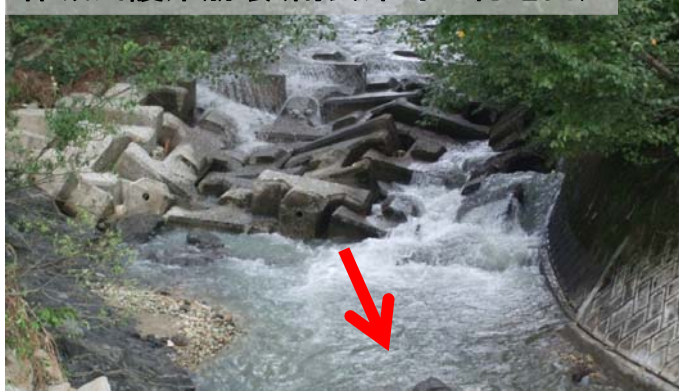
保城川護岸崩壊(南会津町八総地内)



保城川護岸崩壊(南会津町八総地内)



保城川護床崩壊(南会津町八総地内)

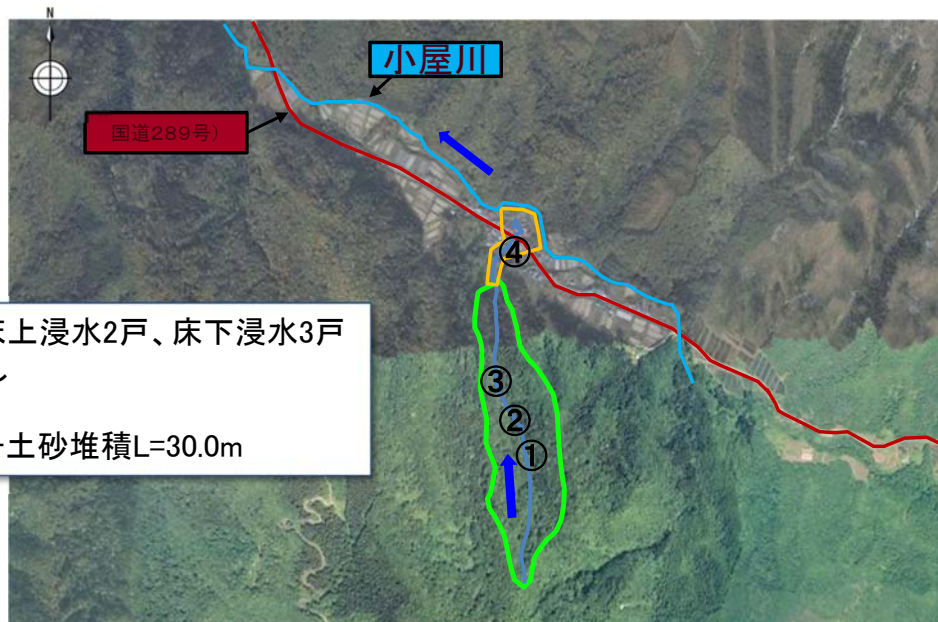


保城川護岸崩壊(南会津町八総地内)



# 被災状況

下原沢からの土砂流出 (南会津町東地内)



- ・住家等被害：床上浸水2戸、床下浸水3戸
- ・人的被害：なし
- ・公共施設被害：  
国道289号土砂堆積L=30.0m

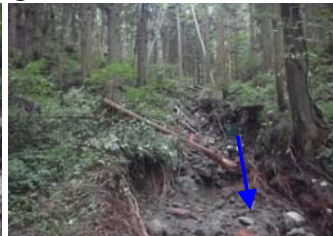
①山腹崩壊状況



②土砂・流木堆積状況



③土石流の流下状況



④人家被災状況





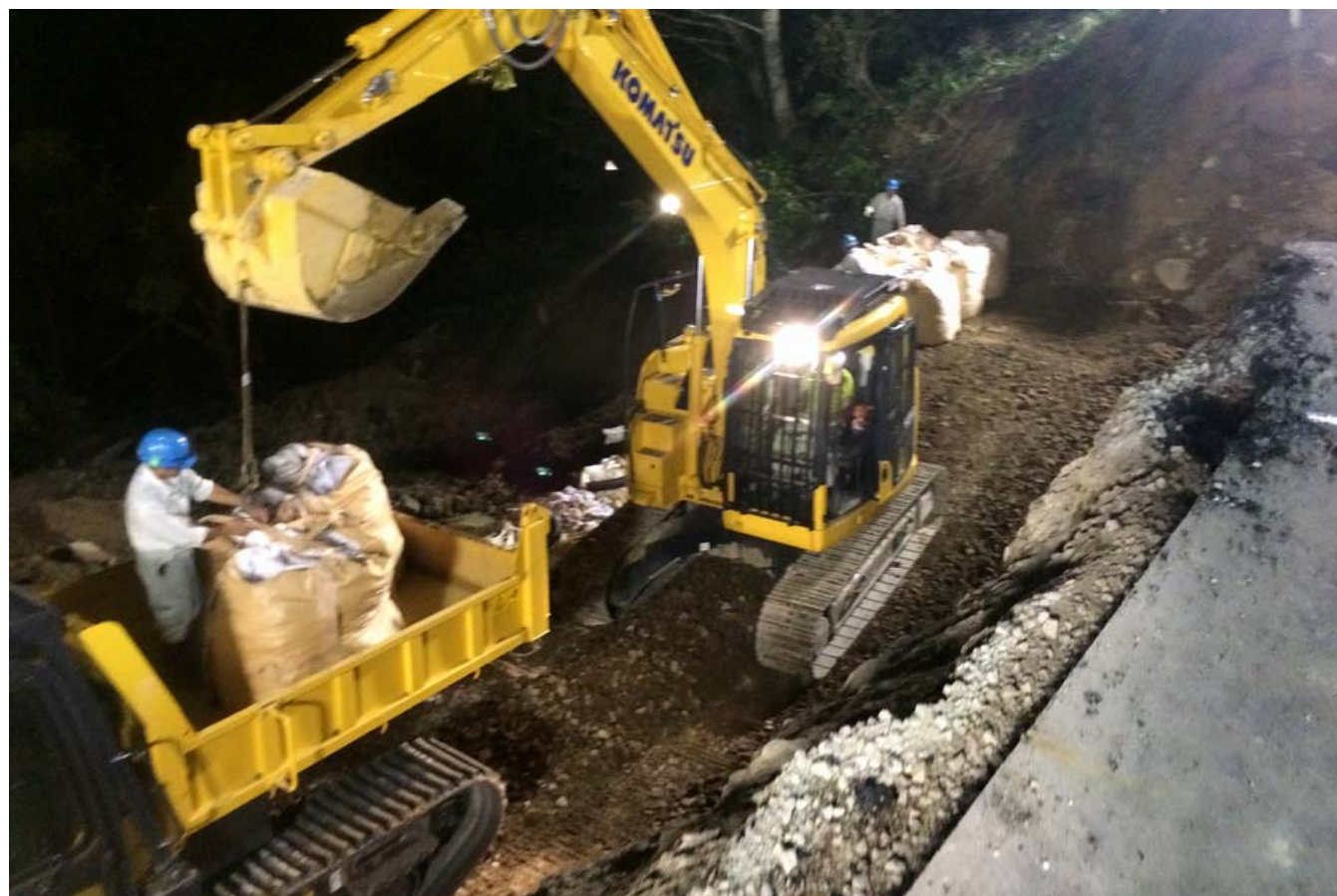
# 応急復旧対応

国道289号土砂流出箇所での排土状況（南会津町東地内）



# 応急復旧対応

国道289号道路崩壊箇所での大型土のう設置状況（南会津町駒止山地内）





# 応急復旧対応

## 国道352号土砂流出箇所での排土状況（南会津町番屋地内）



# 応急復旧対応

## 国道352号道路崩壊箇所での大型土のう設置状況（南会津町戸中地内）





桧沢川護岸崩壊箇所での大型土のう設置状況（南会津町静川地内）



桧沢川護岸崩壊箇所での河道整正作業状況（南会津町針生地内）





# 応急復旧対応

平成27年9月関東・東北豪雨での公共土木施設の被災に対して、迅速な応急工事や調査・設計などを行い、民生の安定に大いに寄与した3団体・9企業に対し、感謝の意を表するため感謝状を贈呈しました。（平成27年11月2日贈呈）

## 感謝状贈呈者一覧



福島県建設業協会田島支部 支部長 浅沼 秀俊
福島県建設業協会山口支部 支部長 酒井 秀明
久米工業株式会社 代表取締役 渡部 雅孝
株式会社館岩工務所 代表取締役 芳賀 博之
東邦土建工業株式会社 代表取締役 馬場 富男
南総建株式会社 代表取締役 酒井 秀明
一般社団法人福島県測量設計業協会 会長 小林 一
大竹測量設計株式会社 代表取締役 長谷川 和利
株式会社西部コンサルタント 代表取締役 鶴川 久吉
株式会社皆川測量 代表取締役社長 皆川 雅文
株式会社新和調査設計 代表取締役 飯澤 久
山北調査設計株式会社 代表取締役社長 林 英幸

# 終わりに

県では、平成27年9月関東・東北豪雨災害からの速やかな復旧を図るため、職員一丸となって災害復旧事業に取り組んでまいります。

災害査定決定箇所及び決定額(平成28年2月5日時点)

(単位:億円)

	南会津建設事務所		山口土木事務所		県計	
道 路	5箇所	1.8	3箇所	1.2	8箇所	3.0
河川砂防	54箇所	45.5	47箇所	27.5	101箇所	73.0
	59箇所	47.3	50箇所	28.7	109箇所	76.0